

・海外経済

		12月月例	1月月例
世界経済		<p>世界の景気は、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が緩和される中で、持ち直している。 先行きについては、持ち直しが続くことが期待される。ただし、供給面での制約や原材料価格の動向による下振れリスクに留意する必要がある。また、<u>変異株をはじめとする感染の動向や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。</u></p>	<p>世界の景気は、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が緩和される中で、持ち直している。 先行きについては、持ち直しが続くことが期待される。ただし、<u>感染の動向や供給面での制約、原材料価格の動向による下振れリスクに留意する必要がある。</u>また、金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。</p>
アメリカ		<p>アメリカでは、景気は持ち直している。 先行きについては、持ち直しが続くことが期待される。ただし、感染症による内外経済への影響や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。</p>	<p>アメリカでは、景気は持ち直している。 先行きについては、持ち直しが続くことが期待される。ただし、感染症による内外経済への影響や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。</p>
アジア地域	中国	<p>中国では、景気の回復テンポは鈍化している。 先行きについては、当面は回復の鈍さが残ることが見込まれる。また、国内外の感染の動向や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。</p>	<p>中国では、景気の回復テンポは鈍化している。 先行きについては、当面は回復の鈍さが残ることが見込まれる。また、国内外の感染の動向や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。</p>
	その他アジア	<p>韓国では、景気は持ち直しの動きが緩やかになっている。台湾では、景気は回復している。インドネシアでは、景気は厳しい状況にあるが、持ち直しの動きがみられる。タイでは、景気は厳しい状況にあるが、持ち直しの動きがみられる。インドでは、景気は持ち直している。</p>	<p>韓国では、景気は持ち直しの動きが緩やかになっている。台湾では、景気は回復している。インドネシアでは、景気は厳しい状況にあるが、持ち直しの動きがみられる。タイでは、景気は厳しい状況にあるが、持ち直しの動きがみられる。インドでは、景気は持ち直している。</p>
ヨーロッパ地域	ユーロ圏	<p>ユーロ圏では、景気は厳しい状況が緩和される中で、持ち直している。ドイツにおいても、景気は厳しい状況が緩和される中で、持ち直している。 先行きについては、持ち直しが続くことが期待される。ただし、感染症による内外経済への影響や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。</p>	<p>ユーロ圏では、景気は厳しい状況が緩和される中で、持ち直している。ドイツにおいても、景気は厳しい状況が緩和される中で、持ち直している。 先行きについては、持ち直しが続くことが期待される。ただし、感染症による内外経済への影響や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。</p>
	英国	<p>英国では、景気は厳しい状況が緩和される中で、持ち直している。 先行きについては、持ち直しが続くことが期待される。ただし、感染症による内外経済への影響や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。</p>	<p>英国では、景気は厳しい状況が緩和される中で、持ち直している。 先行きについては、持ち直しが続くことが期待される。ただし、感染症による内外経済への影響や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。</p>

(注) 下線部は先月から変更した部分。